

つなぐ技術で、あなたに喜びを

BUFFALO™



メルコグループ
**Business
Report 2018**

2017.4.1 — 2018.3.31





株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長

牧 寛之

平素は格別のご支援を賜り誠にありがとうございます。
すでにご承知おきのことと存じますが、去る2018年4月3日に当社取締役会長 牧誠が永眠いたしました。ここにあらためて故人への生前の御厚誼に深謝し心から御礼申し上げます。

今もまだ惜別の念に駆られますが、メルコグループの創業者であり父でもある故牧誠の遺志と経営理念であるメルコバリューを継承し、代表取締役社長として社業の発展に専心努力いたす所存でございます。

何卒ご高承のうえ今後ともご支援を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

まずは略儀ながら、書中をもちましてご挨拶を申し上げます。

2018年6月

メルコバリュー

千年企業

私たちは、先人の教えを真摯に学び、活用し、常に未来を見据え、メルコバリューを共有する全ての人たちとともに、メルコグループの永続的な成長を目指します。

顧客志向

私たちは、常にお客様の視点に立ち、より良い社会生活の実現に資する商品・サービスを提供し続け、私たちの智恵と努力が社会の発展に寄与することを喜びとします。

変化即動

私たちは、世の中の変化に目をそむけず、誤りに気付いた時は引き返す勇気を持ち、常に自己研鑽に励み、自己変革を目指して行動します。

一致団結

私たちは、フェアアンドオープンで、高い志と情熱を共有する人たちと共に、いかなる困難をも乗り越え、一丸となって目標を達成します。

理念を共有する全てのステークホルダーの皆様のために、利益重視の事業展開を続けてまいります。

永続的な成長を目指し、盤石な経営基盤を構築

メルコグループでは、2017年3月期から中期ビジョン「ゲートウェイ2.0」を掲げ、本格化するIoT(Internet of Things:モノのインターネット)時代を見据えた事業活動を進めてまいりました。しかし、周辺機器を取り巻く環境は、急激な為替変動や内外需の影響など、想定以上のスピードで変化しております。そうした状況下で「千年企業」を目指すメルコグループとして、強固な経営基盤の構築は重要な経営課題の一つとなっていました。

こうした中、2018年4月に麺類等の製造・販売を行うシマダヤ株式会社を完全子会社化いたしました。かねてより食の安全性訴求事業化を目標とし、技術提供等を行ってまいりましたが、森の経営を目指すメルコグループとしては、株式会社バッファローに次ぐ大きな木となり、グループの永続的な発展に寄与してくれると判断したものです。

今後も、お客様をはじめステークホルダーの皆様のご喜びにつながる経営体制の強化、企業価値向上を目指してまいります。

売上伸長に左右されない、利益体質づくりを強化

当期におけるデジタル家電業界は、スマートフォン市場が堅調に推移するも、薄型テレビ市場は低迷しました。また、パソコン市場は、基本ソフトのサポート保守終了需要により法人向けが増加し、底打ち感がみられました。

こうした環境を背景に、メルコグループは周辺機器事業全体として売上減少に見舞われましたが、その中でも堅調に利益を生み出す体質改善を推し進めました。個人向け市場では、収益力強化に注力し、法人市場では文教・観光関係に強いパートナー様との関係強化に努め、販売拡大を図りました。また、賃貸集合住宅向けインターネットとサービス「アパートWi-Fi[※]」は導入数拡大に努めた結果、前期比89%増となりました。さらに、2017年5月に開始した「バッファロー正規データ復旧サービス」も多くの反響をいただき、順調に拡大しました。

結果、当期の業績は、売上高723億19百万円(前期比3.0%減)、営業利益53億19百万円(同4.6%減)、経常利益63億59百万円(同2.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益51億64百万円(同17.6%増)となりました。

※Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。

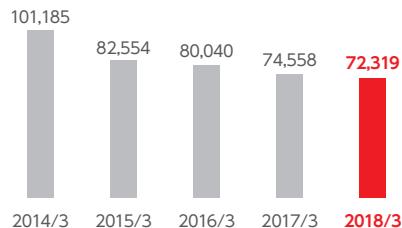
新たな3事業体制の下、 グループ一丸となり、課題解決へ

メルコグループでは、周辺機器にとどまらない事業を展開している当社の現状を考慮して、2019年3月期より事業名称を周辺機器事業からIT関連事業に変更いたします。また、前述したとおりシマダヤ株式会社がグループに加わることで、IT関連事業、食品事業、金融事業の3事業体制となります。これらのグループ資産を全社の見地に立って有効活用することで、さまざまな課題解決に取り組んでまいります。

さらに今後も利益体質の強化を図るため、引き続き「アパートWi-Fi」と「バッファロー正規データ復旧サービス」の拡大に注力し、ロスコストの削減やサービス拠点の拡大と合理化を進めていきます。加えて、事業拡大のためのM&Aなども積極的に行ってまいります。

メルコグループでは、これからも千年企業としての永続的な成長を目指して、邁進してまいります。

連結売上高 (単位：百万円)



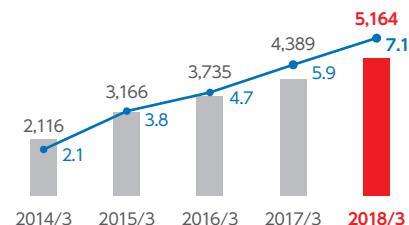
連結経常利益 (単位：百万円)

連結売上高経常利益率 (単位：%)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位：百万円)

連結売上高当期純利益率 (単位：%)



1株当たり当期純利益 (単位：円)



中期ビジョン「ゲートウェイ2.0」

IoT(モノのインターネット)時代の
社会全体での安心ネットワークを提供



パブリックスペースで
Wi-Fiに
「つながらない」
「つながるのが面倒」
「つながるのが怖い」をなくす

パブリック
ゲートウェイ
ソリューション
Public gateway solution

ホーム
ネットワーク
イノベーション

Home network innovation

家庭内でWi-Fiが
「つながらない」
「つなげられない」
「つながらなくなった」をなくす



大事なデータが
「消失した」
「消失が怖い」
「再生できない」
「使えるが遅い」をなくす

IoT
(Internet of Things)

世の中のさまざまなモノが
インターネットにつながる時代

データ
ストレージ
最適化ソリューション
Data storage optimization



より快適に、いっそう使いやすく、お客様の生活やビジネスを

周辺機器事業

周辺機器分野

ネットワーク製品

パソコンやスマートフォンなどでのデータ共有、インターネット接続を可能にする製品。Wi-Fi環境が学校教室、観光地などで一般化する中、通信の安定性を実現し快適なWi-Fi環境を提供する製品の開発を強化しています。



Wi-Fiフィルター



法人向けアクセスポイント

ストレージ製品

データを保存する記憶装置。テレビ録画用途に適したデザイン、高信頼のハードディスクを搭載した外付けハードディスクや遠隔地からネットワーク監視できる機能を搭載した法人向けNASなど、高信頼高性能を実現した製品を提供しています。



外付けハードディスク



法人向けNAS

その他

マウス・キーボードなどの入力機器、パソコン自作ユーザーに人気のPCパーツブランド「玄人志向」、写真をデジタルで楽しむデジタルフォト・アルバム「おもいでばこ」、ハイレゾ音源を保存する専用のデジタルミュージックライブラリーなど、PCテクノロジーを応用したさまざまな製品群を提供しています。



デジタルミュージックライブラリー



おもいでばこ



NEO FITマウス

サポートしていきます。

サービス分野

個人・法人・アパートオーナーなどを対象にさまざまなサービスを展開。訪問設定から保守サービスまで、利用者に合わせたサポートを拡充。賃貸集合住宅向けインターネットサービス“アパートWi-Fi”は事前調査から保守までトータルでサポートします。さらに建築現場などの短期利用向けのNAS・監視カメラレンタルサービス「BITSレンタル」を行うなど、自社のサービス及び営業拠点拡大に努めています。

また、ストレージ製品のデータ復旧サービス事業に参入。ハードディスクのトラブルによって見られなくなったデータを復旧するサービスを、バッファロー製品以外の他社製品にも安心の料金設定で提供します。ストレージ製品を開発・製造・販売するバッファロー自らがサービスを行うことにより、販売後のデータ復旧・消去・廃棄までワンストップで対応するソリューションを提供します。



バッファロー正規
データ復旧サービス

HDDのデータ消失！
あきらめる前に
データ復旧サービス

金融事業

金融事業は、良好な市況を背景に投資運用業や金融商品仲介業などで堅調に推移しています。



BCN AWARD 2018 (2017年1月~12月)

12部門受賞

全国大手家電量販店の実売データ集計に基づくAWARDです。

無線LAN 部門 16年連続 16回目		NAS 部門 5年連続 5回目	
外付け ハードディスクドライブ 部門 10年連続 15回目		ルーター 部門 15年連続 16回目	
HUB部門 17年連続 18回目		LANカード 部門 19年連続 19回目	
メモリ部門 9年連続 17回目 (※1)		拡張インターフェース部門 15年連続 15回目 (※2)	
PC電源部門 7年連続 7回目		ドライブケース部門 8年連続 10回目	
グラフィックボード部門 15年連続 15回目		ゲームコントローラー部門 2年連続 2回目	

※1 メルコグループとして。CFD販売としては7年連続7回目。

※2 メルコグループとして。CFD販売としては9年連続9回目。

連結売上高 (単位：百万円)

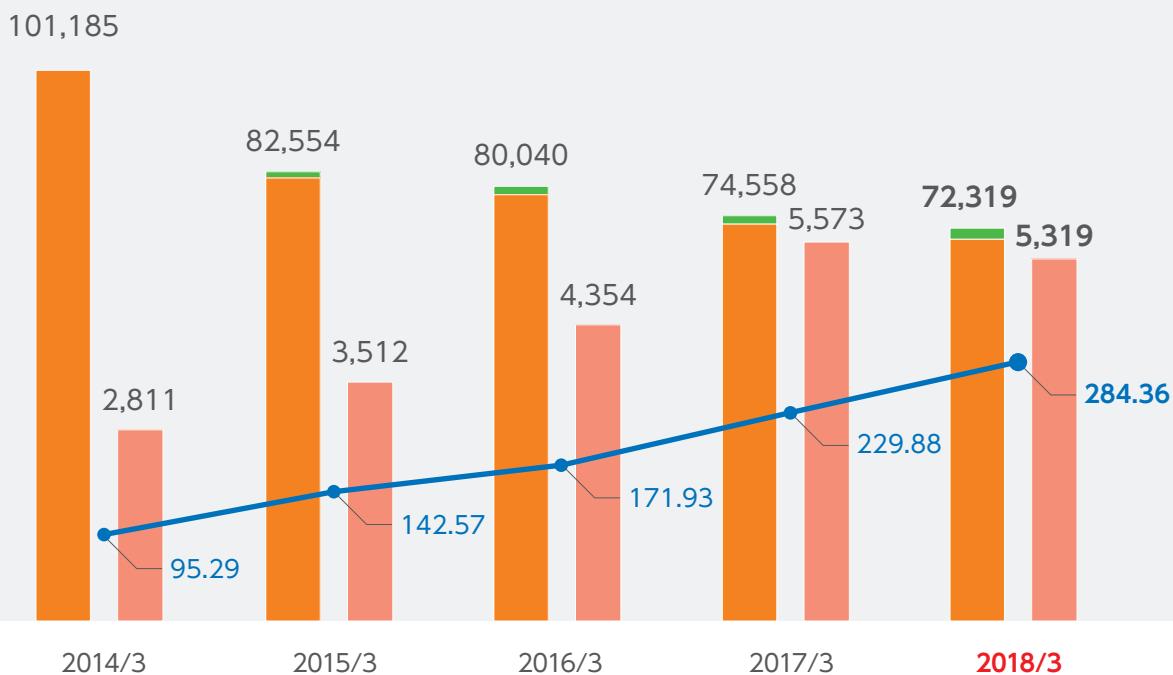
連結営業利益 (単位：百万円)

1株当たり純利益 (単位：百万円)

■ 金融 ■ 周辺機器

■

—●—



■ 金融

—

1,142

1,550

1,547

2,107

■ 周辺機器

101,185

81,412

78,488

73,009

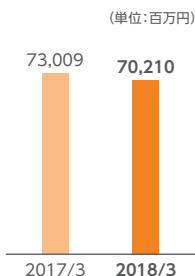
70,210

事業別連結売上高・セグメント利益

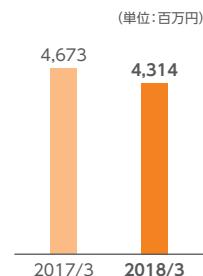
周辺機器



売上高
70,210百万円
前期比 **3.8%**減 ↓



セグメント利益
4,314百万円
前期比 **7.7%**減 ↓



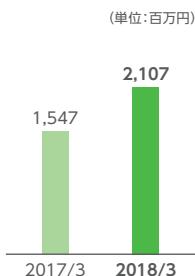
周辺機器事業では、国内個人向け市場において市場内のポジションは概ね堅持したものの、周辺機器市場の縮小や販売価格の適正化の影響などにより販売台数が減少しました。一方、法人向け市場においてはパートナー様との関係強化に注力した結果、前年に比べ売上が伸長しました。さらに「アパートWi-Fi」は累計導入戸数が3万5千戸を超え、2017年5月に開始した「バッファロー正規データ復旧サービス」においてはサービス対象を他社製品にまで拡大したことも奏効し、受付件数が累計6千件を超えるなど多くの反響をいただきました。

しかしながら販売台数減少の影響が大きく、売上高70億210百万円(前年同期比3.8%減)、セグメント利益43億14百万円(同7.7%減)となりました。

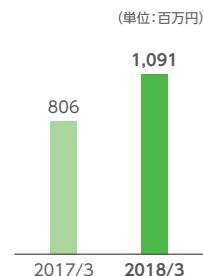
金融



売上高
2,107百万円
前期比 **36.2%**増 ↑



セグメント利益
1,091百万円
前期比 **35.3%**増 ↑



金融事業では、良好な市況を背景に堅調に推移し、売上高21億7百万円(前年同期比36.2%増)、セグメント利益10億91百万円(同35.3%増)となりました。

故障を予測するという新発想で、 大切なデータを守る

みまもり合図

データストレージソリューション事業部 大野崇仁 / 渡辺孝弘



ハードディスクの容量は2TB、3TBと年々増え続けていますが、ハードディスクは部品の劣化による寿命がある製品です。これだけの大容量となると、全容量を使い切る前に故障する可能性

も高くなります。このような状況に応じて開発したのが故障予測サービス「みまもり合図」です。ソフトウェアを起動するだけでハードディスクの状態をクラウドが診断。劣化度合いが高いと適切なサポートへ誘導されるというものです。また、買替促進のツールではなく、多くの方にご利用いただき、バックアップの習慣化を促すものであるため、基本的に無償提供としています。お客様の「かけがえのないデータをなんとしても守りたい」という姿勢はバッファローのDNAとも言えるものです。「みまもり合図」は他に類を見ないまったく新しいサービスですが、結果的に非常に「バッファローらしい」サービスに仕上がったと自負しています。



“魅せる”Wi-Fiルーターで 存在感を放つ

トライバンド Wi-Fiルーター

ブロードバンドソリューションズ事業部 副島直樹 / デザイン課 守田義教

ご家庭内でもスマートフォンなどワイヤレスでつながる通信機器の台数が増え、コンテンツ量も増加したことで、3本の電波を使った「トライバンド」へのニーズが高まっています。また、今までWi-Fiルーターは隠す存在でしたが、それでは電波が遮へいされ、ベストパフォーマンスが発揮しづらい可能性がありました。今回の製品はトライバンド需要を捉えつつ、電波が遮られない好条件の下でご使用いただけるよう、リビングに置いても調和するデザインを採用。「魅せ家電」として存在感を放つとともに、快適な通信環境を実現しました。加えて、指向性アンテナを搭載することで従来の約1.5倍に通信速度を向上させています。生活に欠かせない無線LANだからこそ、多くの人たちにもっと親しまれる製品でありたい。そんな思いを体現することで時代にふさわしい製品が完成しました。



使い手を選ばない、 未来感あふれるハイエンドマウス

NEO FIT

サプライ事業部 竹元公章 / 深津幸平



一般的にマウスの持ち方は3種類あると言われていますが、エルゴノミクス形状を志向したマウスのほとんどが「かぶせ持ち」のみに対応したものでした。これを解決するためにたどり着いた

のが「3WAYホールド」という形状です。3つの持ち方に対応し、どんな人にもフィットするマウスとなりました。また、作業効率アップのための機能も充実させ、サイド&ホイールボタンに任意のショートカットキーを割当可能にし、カーソル速度をワンアクションで切り替えられるボタンも搭載しています。デザインも「未来感」をコンセプトに掲げて、コアユーザーも納得する質の高い外観を目指しました。「NEO FIT」は、誰もが快適に操作できることをとことん追求しています。より多くの人に満足度の高い製品を開発するという、バッファローのDNAが受け継がれた製品となりました。



BSMBW510MB

市場ニーズに合わせて カスタマーサポートを進化

お客様サポート

CS課 嶋田豊秋 / 尾上茉莉 / 寺澤ともみ / 中井美里

近年、スマートフォン利用率は拡大の一途をたどっています。今回この市場のニーズに合わせて、以前からあるサポート動画をスマートフォン向けに最適化し、サポート体制の強化を図りました。また、素早くQ&Aにたどりつけるように製品マニュアルにQRコードを掲載したほか、Webマニュアル上にも動画Q&Aを併記し、陥りやすい状況を事前に回避できる仕組みも取り入れました。ユーザー目線に立った「かゆいところに手が届く」サポートは、低コストながら多くの成果を得られています。このような取り組みが認められ、この度2015年に続き2度目の「コンタクトセンター・アワード2017最優秀テクノロジー部門賞」を受賞。カスタマーサポートは、他社との差別化の重要な一手となります。今後もアイデアに磨きをかけて、お客様にとって本当に救いとなるサポートを追求していきます。



左から 寺澤社員、嶋田課長、尾上社員、中井社員



コンタクトセンター
アワード 2017
Center of Excellence

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	2018年 3月31日現在	2017年 3月31日現在
①【資産の部】		
流動資産	57,096	58,712
固定資産	8,725	8,468
有形固定資産	928	871
無形固定資産	861	1,271
投資その他の資産	6,935	6,325
資産合計	65,822	67,181
②【負債の部】		
流動負債	18,503	21,312
固定負債	2,127	2,512
負債合計	20,630	23,824
③【純資産の部】		
株主資本		
資本金	1,000	1,000
資本剰余金	902	902
利益剰余金	53,841	49,595
自己株式	△10,791	△8,184
株主資本合計	44,952	43,312
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	445	245
繰延ヘッジ損益	△27	△26
為替換算調整勘定	△98	△92
退職給付に係る調整累計額	△79	△83
その他の包括利益累計額合計	239	43
純資産合計	45,191	43,356
負債純資産合計	65,822	67,181

POINT

① 資産の部

総資産は658億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億58百万円減少しました。流動資産は570億96百万円となり、16億15百万円減少しました。これは主に、現金及び預金の減少2億50百万円、受取手形及び売掛金の減少6億31百万円、商品及び製品の減少8億92百万円によるものです。固定資産は87億25百万円となり、2億57百万円増加しました。これは主に、投資有価証券の増加6億29百万円、無形固定資産の減少4億10百万円によるものです。

② 負債の部

負債合計は206億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億93百万円減少しました。流動負債は185億3百万円となり、28億8百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少26億78百万円、電子記録債務の減少1億9百万円によるものです。固定負債は21億27百万円となり、3億85百万円減少しました。

③ 純資産の部

純資産合計は451億91百万円となり、前連結会計年度末に比べ18億35百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益51億64百万円の獲得、配当金の支払9億18百万円、自己株式の取得26億6百万円によるものです。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	自 2017年 4月 1 日 至 2018年 3月31日	自 2016年 4月 1 日 至 2017年 3月31日
売上高	72,319	74,558
売上原価	53,099	56,203
販売費及び一般管理費	13,900	12,781
営業利益	5,319	5,573
営業外収益	1,066	1,172
営業外費用	27	225
経常利益	6,359	6,520
特別利益	1	0
特別損失	8	28
税金等調整前当期純利益	6,352	6,491
法人税、住民税及び事業税	1,392	2,116
法人税等調整額	△204	△15
親会社株主に帰属する当期純利益	5,164	4,389

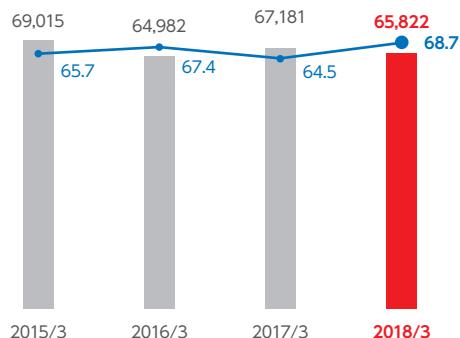
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	当期	前期
	自 2017年 4月 1 日 至 2018年 3月31日	自 2016年 4月 1 日 至 2017年 3月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	4,090	6,487
投資活動による キャッシュ・フロー	△733	△1,151
財務活動による キャッシュ・フロー	△3,579	△5,401
現金及び現金同等物に 係わる換算差額	△28	△4
現金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	△250	△69
現金及び現金同等物の 期首残高	4,595	4,664
現金及び現金同等物の 期末残高	4,344	4,595

総資産 (単位：百万円)

自己資本比率 (単位：%)



詳細情報は

メルコホールディングス IR

検索

melco-hd.jp/ir/top

国内

株式会社メルコホールディングス

商号	株式会社メルコホールディングス (英文社名) MELCO HOLDINGS INC.
設立	1986年(昭和61年)7月1日
資本金	10億円
事業内容	メルコグループの純粋持株会社 傘下事業会社の株式を所有し、事業活動支援、経営指導を通じて統括管理を行う
従業員数	27名、メルコグループ連結851名
グループ企業	会社数17社(国内10社、海外7社)

役員 (2018年6月15日現在)

代表取締役社長	牧 寛之
取締役副社長	松尾 民男
専務取締役	斉木 邦明
取締役	井上 武彦
取締役	木下 紀夫
取締役	津坂 巖
取締役	箕浦 啓進
常勤監査役	續木 政直
監査役	小栗 章雄
監査役	植田 和男

株式会社バッファロー

商号	株式会社バッファロー (英文社名) BUFFALO INC.
創業	1975年(昭和50年)5月1日
設立	1978年(昭和53年)8月5日
資本金	3億20百万円
事業内容	デジタル家電及びコンピュータ周辺機器の開発、製造、販売、 データ復旧サービス
従業員数	503名

役員 (2018年6月15日現在)

代表取締役社長	牧 寛之
取締役副社長	松尾 民男
常務取締役	渡邊 泰治
常務取締役	田中 辰吾
常務取締役	和田 学
取締役	吉崎 良助
取締役	石丸 正弥
取締役	矢野 学
取締役	牧 大介
監査役	大嶋 健康
監査役	竹藤 晴之

事業所	本社	〒460-8315 名古屋市中区大須三丁目30番20号 赤門通ビル	TEL.052-249-6610	FAX.052-249-6609
	東京支店	〒104-0033 東京都中央区新川一丁目21番2号 茅場町タワー	TEL.03-3523-3333	FAX.03-3523-3300
	北海道営業所	〒060-0052 札幌市中央区南二条東一丁目1番地14 住友生命札幌中央ビル	TEL.011-200-8150	FAX.011-200-8151
	東北営業所	〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡五丁目1番35号 三共仙台東ビル	TEL.022-291-0311	FAX.022-298-9470
	関東営業所	〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心4番地1 FSKビル	TEL.050-5830-8929	FAX.048-858-8087
	関東営業所 新横浜出張所	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目19番5号 新横浜第二センタービル	TEL.050-5830-8931	FAX.045-476-5660
	中部営業所	〒460-8315 名古屋市中区大須三丁目30番20号 赤門通ビル	TEL.052-249-6600	FAX.052-249-6601
	中部営業所 金沢出張所	〒920-0031 石川県金沢市広岡一丁目1番10号 駅西ファーストビル	TEL.050-5830-8927	FAX.076-222-2282
	関西営業所	〒532-0003 大阪市淀川区宮原四丁目1番14号 住友生命新大阪北ビル	TEL.050-5533-1250	FAX.06-6398-5755
	中四国営業所	〒730-0015 広島市中区橋本町10番10号 広島インテス	TEL.050-5830-8888	FAX.082-221-8612
	九州営業所	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前四丁目9番2号 YAOJセンタービル	TEL.092-477-3711	FAX.092-477-3755

シー・エフ・デー販売株式会社

パソコンパーツ及び周辺機器の開発・製造・販売

株式会社バイオス

ストレージ関連製品の開発・製造・販売

メルコシングレッツ株式会社

音響機器及び関連製品の開発・販売

株式会社バッファロー・IT・ソリューションズ

ネットワークインフラの構築・保守

アドバンスデザイン株式会社

データ復旧/消去/変換サービス及びデータ消去製品の製造・販売

メルコフィナンシャルホールディングス株式会社

グループにおける金融事業の統括管理

メルコインベストメンツ株式会社

投資運用業・金融商品仲介業

海外

〈米国〉 BUFFALO AMERICAS, INC.

ネットワーク関連機器及びパソコン周辺機器の販売

〈欧州〉 BUFFALO EU B.V.

ネットワーク関連機器及びパソコン周辺機器の販売

〈台湾〉 巴比禄股份有限公司

製品の調達・管理

〈シンガポール〉 Melco Capital Pte. Ltd.

投資運用業

株式の状況

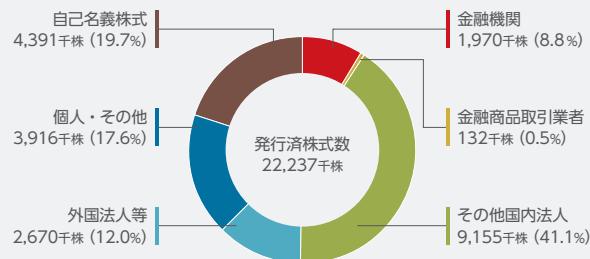
発行済株式数	22,237,873株 (自己株式4,391,462株含む)
株主数	4,812名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社マクス	8,485	47.5
牧 誠	626	3.5
牧 寛之	617	3.5
牧 大介	617	3.5
株式会社名古屋銀行	501	2.8
公益財団法人メルコ学術振興財団	500	2.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	298	1.7
JP MORGAN CHASE BANK 380621	283	1.6
GOVERNMENT OF NORWAY	267	1.5
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	203	1.1

(注) 1. 持株数は、千株未満の端数を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算し、小数点第2位以下を四捨五入して表示しております。

所有者別分布状況



(注) 1. 持株数は、千株未満の端数を切り捨てて表示しております。
2. 構成比率は、小数点第2位以下を四捨五入して表示しております。

株主メモ

決算期日	3月31日
定時株主総会	6月
株主確定基準日	議決権行使株主 3月31日 期末配当金受領株主 3月31日 中間配当金受領株主 9月30日
上場証券取引所	東証・名証一部
証券コード	6676
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告 http://melco-hd.jp/koukoku/
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 ◎電話照会先 TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル) 土・日・祝日を除く9:00~17:00
幹事証券会社	(主)大和証券 (副)野村證券、みずほ証券、SMBC日興証券

株式会社メルコホールディングス (証券コード6676)

東京本社 〒104-0033 東京都中央区新川一丁目21番2号 茅場町タワー
名古屋本社 〒460-8315 名古屋市中区大須三丁目30番20号 赤門通ビル
TEL.052-251-6891(代) FAX.052-249-6609

株式会社バッファロー

本社 〒460-8315 名古屋市中区大須三丁目30番20号 赤門通ビル
TEL.052-249-6610(代) FAX.052-249-6609
東京支店 〒104-0033 東京都中央区新川一丁目21番2号 茅場町タワー
TEL.03-3523-3333(代) FAX.03-3523-3300



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

ウェブサイトのご案内

株式会社メルコホールディングス

最新ニュースや会社情報、投資家様向け情報などを提供しております。



パソコン melco-hd.jp

株式会社バッファロー

メルコグループの中核企業のサイトで製品情報を中心に提供しております。



パソコン buffalo.jp



スマートフォン m.buffalo.jp